

#### 第4回理事会 議事録

### 一般社団法人 尾道青年会議所 2023年度 第4回 理事会議事録

日時：2023年4月6日 19:00～

会場：尾道国際ホテル

出席者：

吉田 雄太・歌 一行・大西 貴明・平岡 良之・安保 大輔・村上 直弘・小林 暢玄・亀田 康寿・吉田 嵩正・藤田 祐輔・沼尾 一・岡本 大輔・松本 裕太・高垣 裕吉・半田 祐喜・山本 恭平・加藤 雅崇・村上 康・向井 豪佑・岡村 虹二

(欠席者) 今岡 正英・高橋 建太・沼田 剛志

(遅刻) なし

(早退) なし

(次第)

1. 開 会：(山本 恭平)
2. 点 鐘：(吉田 雄太)
3. J C I クリード唱和：(吉田 嵩正)
4. J C I ミッション並びに J C I ビジョン唱和：(沼尾 一)
5. J C 宣言文朗読並びに綱領唱和：(沼田 剛志)
6. 出席者の確認：(加藤 雅崇)
7. 配布資料の確認：(山本 恭平)
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名：(吉田 雄太)
9. 議題の確認：(山本 恭平)

10. 理事長挨拶：(吉田 雄太)

皆さんこんばんは。本日もお集まり頂きましてありがとうございます。特に地区コンの皆様方におかれましては今週冒頭からキャラバンが続きまして、明日も大竹の地ということで、1週間JC活動が続くかと思いますが、あと1日ですので、頑張ってもらいたいですので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

4月ということで世間一般では新年度が始まっております。JCでは1月から12月なので、あまり新年度は関係ないのですが、予定者段階からすると約7ヶ月が経っております。ここら辺で一通りの上程が済んだりと理事の皆様もだいぶ分かってきたと思うので、今一度ここで禪を締め直して、残りの9ヶ月を挑んで頂ければと思っております。ただ、この9ヶ月をどのように見るかが大事でして、例えば11月に事業を持ってきた場合には、告知を考えると10月の理事会が審議入りとなり、ということは9月が協議、正副は8月となります。つまり、逆算すると6～8月くらいで、もう構築していかないといけません。残りは9ヶ月間とはいえ、今は4月なので、実質残りが3ヶ月余りとなってきています。残りのこの数ヶ月を大事にして、そして実りあるものにして頂けたらと思っておりますので、よろしくお願い致します。

そして、昨日も少しお話をさせて頂いたのですが、2月のキャラバンを皮切りに、あちこちのLOM、ブロックにお邪魔させて頂いております。その中でものすごく感じるのは、例会の設えが各地によって違うということで、福山青年会議所だと理事長が挨拶する際にプレジデンシャルリースをつけたり、呉青年会議所では例会時にスローガン、今年の尾道でいうと結束が例会で毎回掲げられていたり、名鑑が外向きと体内用で使い分けされていたり、このプレートも独自の木のプレートで作ったりと、各地域によって色が違い、勉強になり面白さを感じます。また、キャラバンに行く頑張ってくださいという声をものすごく頂きますが、その反面でそっぽを向かれたり関係ないという態度をされる対応も正直多々あります。では、これを尾道LOMではどうかと考えると、頑張りますと言いながら来ていなかったり、頼まれるまで動かなかったり、きてやった感を全面に出しているメンバーもいると思います。今回、そ

ういうものがすごく嫌だったの、ブロック公式訪問の際には想いを持っておもてなしをお願い致します。そして、4月の例会では山形屋さんが来られます。昨年も来られていましたが、その時は寂しい対応だったと思います。僕は理事長になることが分かっていて、またスーツも作りたかったので色々お話をさせて頂きましたが、山形屋さんが来られる理由は、これまで様々なお付き合いがある中で、この尾道JCが好きだからこそ来て頂けるのだと思います。その場でスーツが売れるなんて思っていない、我々も経験があると思いますが営業に行く際に、門前払いさせる可能性もありますが、その場で何かを売り込んで売れるというのは殆どありません。では、何がしたいかというと名刺をお渡しして、その会社であったり、社長、営業マンと繋がりたいという想いがあると思います。山形屋さんもそれと全く同じで、売れるに越したことはないですが、やはり一人でも多くのメンバーと繋がりたいという想いがあると思います。是非とも積極的にお声がけをし、委員長の何々です、スーツは間に合っているのですが、何かあったら連絡させて頂きまますのでよろしくお願い致しますと、せっかく様々な生地を持ってきてテーブルに並べたりして下さっているの、そんな声かけでもいいので、来て頂いてありがとうございますと、そのようなおもてなし目線を常に持って対応して頂ければと思います。

来週の13日ですが、山田会長が来られて、キャラバンのシュプレヒコールの動画を撮ります。場所はまだ未定ですが、15時からということで日中お忙しいかと思いますが、回らないLOM全てに配信をかけます。尾道が地区コンに挑んでいますという心意気がそこに現れると思いますので、1人でも多くのメンバーが参加して頂けることを切に願っておりますので、よろしくお願い致します。

本日はまだ審議が少ない中ではございますが、活発な意見が飛び交うことを願っておりますので、本日もどうぞ、よろしくお願い致します。

1 1. 直前理事長挨拶：(今岡 正英)

直前理事長欠席の為、割愛

1 2. 理事長報告：(吉田 雄太)

>資料(122-011H-0423H・122-012H-0423H)を確認

1 3. 委員会報告：(各委員長)

・委員会報告

>資料(122-013H-0423H)を参照

・拡大報告(各副委員長)

>資料(122-014H-0423H)を参照

・質問、意見等

拡大活動が始まって1、2ヶ月は、仲の良い方のところへ訪問していいスタートダッシュとなるが、行きやすいところに行き終えた後に失速しやすいので、新規情報の取得である等、より一層積極的な活動をして頂きたい(村上 康)

1 4. 審議事項

| 第1号議案 3月例会 事業報告(案) 決算(案)に関する件(安保 大輔)

・内容については(122-141F-0423S)を参照

・質問、意見等の確認

>タイムスケジュールの管理が難しかったとのことだが、改善点などはあるか(吉田 高正)

>>リハーサル不足という訳ではなかったが、移動などの動きの部分で時間を取られてしまった。タイムキーパーは必要だと感じている(安保 大輔)

>ブロック役員団へのアンケート内容を変更すればよかったという反省点だが、どのような回答があったのかお伺いしたい(松本 裕太)

>>会としての士気を高める為にどのような企画を実施すべきか意見を下さいという質問が、外から

見た際に尾道のLOMに対してのみの質問と捉えられてしまった。あなたの所属するLOMなどと具体的に分かりやすいものとするべきであった（安保 大輔）

>QRコードの不備の原因について伺いたい（亀田 康寿）

>>自社のメールアドレスでアンケートを作成したが、グーグルワークスペースの設定が社外への公開を制限している状態となっていたのが原因であった（安保 大輔）

<審議>

全会一致のため、審議可決。

| 第2号議案 4月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件（高垣 裕吉）

・内容については（122-521K-0423S）を参照

・質問、意見等の確認

>前回多くの質問があったが、資料の反映ありがとうございます。例会を楽しみにしています（村上 直弘）

>ただ一方的に聞くだけの講演にならずに繋がりを作る形にしたいとあるが、どのような形になるのか想像しづらいので具体的に伺いたい（安保 大輔）

>>具体的な質問内容はまだお話しができないが、質問を投げかけて、それに答えるという問題形式にしている（高垣 裕吉）

>JCを楽しいものにするという目的であるが、楽しいだけでは何も生まれないと思う。組織が結束して、その先に何を見据えているのか伺いたい（吉田 雄太）

>>現役メンバーが集まるのは当然であるが、自分自身が卒業を控え、卒業しても切れることのない繋がりを作ることが大切だと思っている（高垣 裕吉）

<審議>

全会一致のため、審議可決。

| 第3号議案 その他

>特になし

## 15. 協議事項

| 第1号議案 5月例会 事業計画（案）予算（案）について（亀田 康寿）

・内容については（122-231K-0423K）を参照

・質問、意見等の確認

>ソーシャルビジネスを紹介するという例会であると思うが、ソーシャルビジネスの課題としてある継続させるという点についても、コツであるなどの内容が盛り込まれているのか伺いたい（安保 大輔）

>>講師はSDGsやソーシャルビジネスという言葉ができる前から地域の困りごとの解決をしている。実体験を踏まえて、良い面、悪い面の両面から講演をして頂く内容となっている（亀田 康寿）

>委員長がなぜソーシャルビジネスをテーマとしたのか伺いたい（松本 裕太）

>>予定者段階から様々なヒアリングをしている中で、初めてソーシャルビジネスという単語を聞いた。社会課題に対してはボランティアのイメージが強く、収益化するという新しい考え方に興味をもつようになった（亀田 康寿）

>すでに我々のビジネスも何かしらの社会貢献があって成り立っていると思うが、我々の事業は社会貢献になっていないという印象を抱いてしまうが、考えを伺いたい（半田 祐喜）

>>もちろん我々の事業も社会貢献になっているという理解であるが、ソーシャルビジネスでは社会課題があって、その上で事業を構築する為、入り口が異なる考え方である（亀田 康寿）

>委員長が思う尾道の社会課題を伺いたい（藤田 祐）

>>人口減少や労働者、後継者不足などが身近にあると思うが、他には旧市街地エリアに公園がなく子供が遊べる場所がない、隠れた部分では子供の貧困などが挙げられる（亀田 康寿）

>講師選定の理由と、予算が少ない中で大阪から来て頂くにあたってどのように誘ったのか伺いたい（半田 祐喜）

>>ヒアリングをしていく中で紹介によって講師を知った。講師はソーシャルビジネスができた黎明期から活動をしている点で選出した。繋がりがあった上での紹介だった為に今回の予算で実現できた（亀田 康寿）

>社会課題のニーズを探るというものが対談内容にあるが、人口減少など大きな課題について我々がどのように介入できるかなどという点についても例会で触れるのか（村上 直弘）

>>参考とするテーマについては講師と打合せを行なっている段階であるが、大きすぎる課題に全く触れないということはないが、講師の経験に基づいて様々な実例を引き出し参照して頂きたいと考えている（亀田 康寿）

>新しい試みで興味があるが、講師の方は地域課題をどのように見つけるのか伺いたい（吉田 雄太）

>>講師は現場にでている為、小さな声を拾うことができ、課題を自分ごととして捉え直すことによって地域課題を明確にできていると思う（亀田 康寿）

>個人のビジネスではなく、JCとして得られるものについての考えを伺いたい（吉田 雄太）

>>講師とはJCとしての展開の話まではできていないが、JCにおいてもソーシャルビジネスという新しい考え方を知ることに意味がある。事業の収益化や事業の引き継ぎなどは、JCの可能性を拓ける知見へと繋がると考えている（亀田 康寿）

| 第2号議案 中国地区コンファレンスの企画・運営 事業計画（案）予算（案）について（安保 大輔）

・内容については（1 2 2－4 2 1 K－0 4 2 3 K）を参照

・質問、意見等の確認

>大規模の参加者となるが交通渋滞などへのリスクは許容範囲内に収まるのか（吉田 嵩正）

>>警備を入れて適切な誘導ができるように予定している（安保 大輔）

>アーティストの選定理由を伺いたい（吉田 嵩正）

>>山田会長の前年のテーマが選出したアーティストの曲名「Be the light」を基としている為に選定した（安保 大輔）

>役割分担表で組織活性化委員会が調理担当となっているが、実際に委員会メンバーが調理を行うのか（高垣 裕吉）

>>基本的には参加業者が調理をするが、ラーメンだけはIHを用いて麺を茹でて頂いたり簡単な調理をして頂く予定である（安保 大輔）

>自身がラーメン好きで、料理も得意な為、ラーメンの担当を預かりたい（高垣 裕吉）

>>ぜひお願いしたい（安保 大輔）

>駐車場の収容数が超過した場合は、尾道バスのシャトルバスの利用を促す形となるのか（藤田 祐輔）

>>駐車場が埋まったかに関係なく、立地的にアクセスが困難であり、また電車で来られる方も多く想定されるのでシャトルバスの運行時間を決めている。駐車場においては、サンセットビーチの駐車場を3分の1から半分程度、その他に臨時駐車場を借り、自家用車で200台程度は収容できる。シャトルバス等もあるので早々は超えないと考えている。また、登録人数も確認しながら必要であれば増やすことも検討したい（安保 大輔）

>花火事業を以前行った際に、情報が漏れて混雑したが対策について伺いたい（沼尾 一）

>>苦情対策の為に事前通告を行う必要があるが、告知は周辺地域に限定し時期も直前に行く。また、時間も6分程度と短時間となっている為、一般の方による混雑が起きづらいと考えているが、車を停めないように警備より案内を行うなどの対策を行う（安保 大輔）

>花火のゴミ清掃に必要な人為計画も立てるべきではないか（沼尾 一）

>>そもそもサンセットビーチを清掃する必要がある為、実行委員会は翌日に清掃活動を行う予定である。花火のゴミについては会場から230m離れており海上に落ちる為に清掃の必要はないという話をさせて頂いている。なので、清掃は大懇親会自体に対するもののみという形になる（安保 大輔）

>規模が大きい為、個人個人の役割への当事者意識が高くないと成り立たなくなるのではないかと（松本 裕太）

>>役割分担については、責任意識をもてるように委員会ごとではなく個人ごとの詳細なものを用意する予定である（安保 大輔）

>役割の説明を簡単にするのではなく、綿密なものにして頂きたい（松本 裕太）

>>連絡調整会議だけではなく、委員会ごとに一人ひとりに詳細の説明に伺いたい（安保 大輔）

>会場に一般の方が入ることがないような対策を行うのか（半田 祐喜）

>>入り口以外をカラーコーンで囲み、できる限り警備を配置し、張り紙をするなどの対策を行う。また、海開き前であり一般の方が来る可能性も少なくなく、会場の服装もカジュアルとなっており、見分けが付きづらいことが予想される為、その点については懸案事項であり協議を進めたい（安保 大輔）

#### | 第3号議案 その他

>特になし

#### 1 6. 報告依頼事項

| 尾道の歴史、伝統、文化の調査・研究・実践について（岡本 大輔・松本 裕太）

・内容については（1 2 2－4 2 1 H－0 4 2 3 H）を参照

・質問、意見等の確認

>特になし

#### 1 7. 連絡事項

事務局連絡：（加藤 雅崇）

・4月13日（木）15時：キャラバン撮影

・赤ポロシャツが明日届く為、注文された方に改めて連絡をするように

#### 1 8. 監事講評

・歌 一行

皆様お疲れ様でございました。理事長からありました通り、4月というのは新年がスタートするタイミングであり、ひと段落されている方もおられるかと思います。3月までの例会や事業であれば予定者段階から構想を練ったもので、4月以降の事業や例会については新年明けてから構想を練ったものだと思います。まだ年後半の例会や事業もありますので、気を緩めることがないようにして頂ければと思います。また、昨日の合同委員会、そして今日の理事会の2日間を通して感じたのが、拡大活動の締切である6月末が迫っているにも関わらず、仮入会員が4名に留まっているということです。私が所属する委員会であれば、副実行委員長の動きも昨日の拡大報告の時間で初めて知り、シェアされていませんでした。しっかりと情報共有の重要性を再認識して頂きたいと思います。この3年間はコロナで事業も例会もできない状態でしたが、今年は全力でできるようになってきていると思います。事業がいついつあるという情報も協議の段階からフロアメンバーにも伝えていいと思います。審議可決してから伝えては急で参加できない方もおられるかと思いますが、しっかりと情報共有をお願い致します。当委員会ではキャラバンで色々な所に行っていますが、自分が他委員会であれば連絡調整会議で初めてそんなところに行っていたのかと知ることになるのではないかと思います。やはり、そういった苦労をシェアすることによって、その担当員会の事業には参加しようという気持ちにもなります。是非とも、いいことも悪いことも、大変なことも、みんなで共有してより良い組織になっていきたいと思います。年後半に向け、準備段階であると思いますが頑張って参りましょう。簡単ではございますが、監事講評とさせていただきます。

・大西 貴明

皆様連日お疲れ様でございます。私が言いたいことはほぼ監事に言われてしまいましたので、私からの補足意見です。本日の審議協議報告では質問が多い案であったり、少ないなど感じる議論もありました。審議に関して言えば、3月例会の報告上程で問題点が何点か挙げられてそれに対する質問が多く見られたのですが、やはり見ているとタイムスケジュールであったり軽微なミスというのは重なると大きなミスに繋がっていくと思います。今後の例会や事業の参考として、自分が行なっていたらという視点で委員長も副委員長も見て頂ければ、より参考になるかと思います。これからみなと祭りなど全体事業が重なってくるとは思いますが、やはり共有というのは中々メンバーに伝わりづらい部分があるので、まずは委員長や副委員長が横の動きがどうなっているのか、この日、この事業はどのように動いているのかを把握した上で動いて頂ければと思います。まずは、委員会メンバーが把握していないと他の委員会メンバーから質問されても結局分からずに委員長に質問が集中するというのが過去にもあり、結果として委員長がいっぱいいっぱいになって中々うまくいかないというのはよくあり、ミスへと繋がるので、まずは委員会メンバーによく周知をして、誰から質問されても分かっているという状態を作って頂きたいというのがまず第一かなと感じます。一つひとつの議案を協議の段階から完璧にしていって頂き、当日の実施も滞りなくできるように心がけて頂ければと思います。簡単ではございますが監事講評とさせていただきます。本日もお疲れ様でございました。

19. 次回開催日の確認

・第5回理事会：2023年5月8日（月）19時より尾道国際ホテル

20. 閉会：（山本 恭平）

21. 点鐘：（吉田 雄太）

議 長            吉田 雄太            印

署名人           歌     一行            印

作成者           岡村 虹二